

mitsubishi yanaihara 2019 EXHIBITION 2/27~3/9 @BankART SILK

ファッションとは何か？/流行という現象がもたらす身がの演出/時には政治、宗教、人種を超えて広がる
ウツク。り。う。もの/あらゆる社会現象のなかでも一線を逃れられるものはない？/「人を食べてはいけない」
「死なない」源則的なルールに近いもの。人類としての「まとまり」みたいなことを示す指令/一定の価値基
準は存在せず、常に時間とともにゆらぐボードリヤールが言う所の「あらゆる価値が相対化される地獄」/塗
り、穴を開け、掘り、矯正する。突如としてその逆の行為を始める人々が出る。美人の価値も大きく揺らぐ/自
然に与えられた身体を加工し、自己を固める行為。物理的に直視することをもっとも難しいのは自分その最
も遠い存在である自己を確認する行為/他者(社会)を鏡として自分を見るための装置/他者との距離をコン
トロールするための装置/他人の名前がついた服を着ることに、違和感を感じるのは、本能的に自分の不
確定さを理解した上で、他者の視点に信頼を寄せているから/人が人にならなかつく同時代の同じようなスタ
イルを求めてしまう理由もその存在の不確かさを本能的にかんじているから/結論として、ファッションとは、
不確定な自己の存在を不確定のまま、一時的に定着させるための装置である/服は誰かが着るまでは未完
成/また着たあとも存在の不確かさは少ししか変わらない/両方の意味で服は「中途半端なプロダクト」
と言える/ What is fashion? It is the stagecraft for the human body that is being carried along in a
space through a phenomenon called a trend./ It has characteristics of a biological agent that
travels beyond the differences in politics, religions, and race. There are new social phenomena
that can escape from MODE?/ It has properties of fundamental principles such as "Thou shalt not
kill," representing and promoting a kind of "cohesion" of the human race./ There are no fixed
standards or values; values shift as time passes. It is what Jean Baudrillard called "a hell where
all the values are relative." Someone paints, makes holes, digs, adjusts, and corrects as he goes.
Suddenly in time and space, other actors initiate counter-actions. The value of beauty
fluctuates./ Fashion is the processing of bodies occurring in nature to solidify oneself. In terms of
physics, this is the most difficult thing to apprehend directly./ The self is the existence that is
most remote./ Fashion is a device to look at oneself using the other (society) as a mirror. It is a
device to control the distance between oneself and the other./ The reason we do not feel
uncomfortable about wearing clothes that bear the names of strangers is that, having been
faced with our own uncertainties, we instinctively trust the perspective of others./ The reason
people find themselves wanting styles similar to those buoyed by the consensus of their
generation is because their innate sense of uncertainty of their existence./ In conclusion, the
purpose of fashion is to temporarily secure the uncertain existence of the self./ Clothes are
unfinished until someone wears them. Because putting on clothes is conducive to only small changes
in one's feelings of uncertainty, it can be said that clothes are "incomplete products" in both senses.

2019年2月27日(水)~3月9日(土) 11:00~19:00

@BankART SILK(横浜市中区山下町1 シルクセンター1階) <https://www.mitsubishi-yanaihara.com>
<https://www.nibroll.jp> オープニングレセプション→3/1(金)18:30~ トークセッション→3/8(金)19:30~



BankART SILK
企画・デザイン
STUDIO NIBROLL
KOTOBUKI INSIDE
YOKOHAMA

DESIGN
SIDE

MITSUSHI YANAIHARA 2019 EXHIBITION

入場無料

会期：2019年2月27日(水)～3月9日(土) 11:00～19:00

会場：BankART SILK (横浜市中区山下町1 シルクセンター1階)

◆ 3月1日(金)18:30～ オープニングレセプション

◆ 3月8日(金)19:30～ トークセッション ゲスト: 武部 貴則 (YCU-CDC 代表) ・ 伊藤 剛 (asobot 代表)

横浜を拠点に活動するデザイナー矢内原充志が3年間続けてきた寿町での「YOKOHAMA KOTOBUKI INSIDE」の展示を中心としながら、この一年で作成した100点を超える服と、会社として手がけた様々なプロジェクトのディレクションワークを発表。服作りや様々なデザインワークを通して思考してきた「ファッションとは何か」「存在とは何か」などの問いについて、手と頭で考察してきた過程を視覚化します。(一部販売あり)

■ 創造都市 × ファッション「KOTOBUKI INSIDE」

日本3大のドヤ街のひとつである横浜市寿町(ことぶきちょう)をフィールドワークしながら人々対話し、それぞれの人にマッチした服を製作し、着てもらい、ポートレートにおさめていくアートワーク。そこに暮らす人々や活動する人々の多様性に着目し、だれもが等しく内包している“創造性”をファッションというツールで視覚化することを目的としています。活動をまとめたビジュアルブックのお披露目もします。

助成：アーツコミッション・ヨコハマ



■ 医療 × ファッション「CDC-YCU × FASHION」

横浜市立大学コミュニケーション・デザイン・センター(YCU-CDC)との共同プロジェクト。ヘルスケアに関わる、様々なテック系布商品を開発。

助成：横浜市リーディング事業助成金(トライアル助成)



■ 地域産業 × ファッション「FACTORY LINE」

愛媛県各所に広がる縫製工場を継続し、技術を継承していくために、愛媛県縫製品工業組合と議論を重ね、“作る側”の視点にも立った高付加価値商品をプロトタイプングしていくプロジェクト。

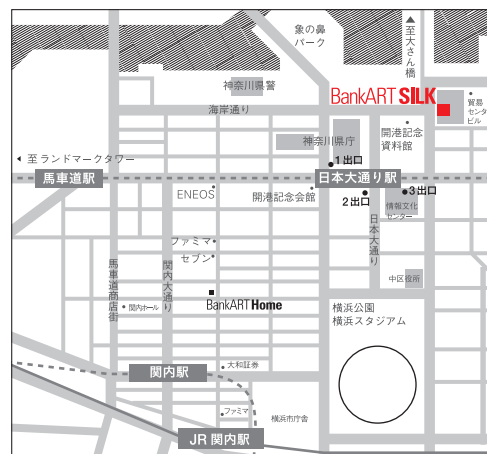
共催：愛媛県縫製品工業組合



■ STUDIO NIBROLL WORKS 2018

■ MITSUSHI YANAIHARA 2019

and more...



アクセス | みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩3分

< Organizer >

有限会社スタジオニブロール 矢内原充志 安食真 稲毛礼子

< Collaborator >

写真：サトウノブタカ ディレクター：河ノ剛史 空間構成：abanba LIU KOBO プレス：小高妃登美

< Special Thanks >

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 / 公益財団法人寿町勤労者福祉協会 / 横浜市経済局ライフイノベーション推進課 / 愛媛県縫製品工業組合 / 愛媛県経済局労働部産業支援局経営支援課 / 愛媛県産業技術研究所繊維産業技術センター / 横浜市立大学コミュニケーション・デザイン・センター(YCU-CDC) / BankART1929 / ライフデザインラボ(Kosha33) / 渡辺パイル織物株式会社 / セーラー広告株式会社 / 株式会社協進印刷 / 株式会社横浜アーチスト / 李澤卓治 / 有限会社アド 他

有限会社スタジオニブロール

〒231-0032 横浜市中区不老町 1-1-1 守谷ビル 9階 045-651-3808
mitsushi@nibroll.jp(矢内原) anjiki@nibroll.jp(安食)
https://www.nibroll.jp https://www.mitsushi-yanaihara.com
プレス：090-3505-6827(小高)

MITSUSHI YANAIHARA

企画・デザイン
STUDIO NIBROLL